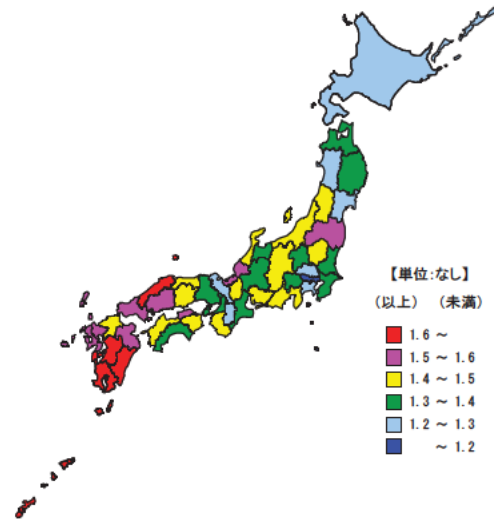


14 合計特殊出生率

都道府県	平成22年	順位
沖縄	1.83	1
島根	1.63	2
宮崎	1.63	2
熊本	1.61	4
鹿児島	1.60	5
佐賀	1.56	6
福岡	1.55	7
香川	1.55	7
大分	1.55	7
長崎	1.54	10
福島	1.51	11
広島	1.51	11
山口	1.50	13
静岡	1.48	14
滋賀	1.48	14
鳥取	1.48	14
長野	1.47	17
愛知	1.46	18
岡山	1.45	19
愛媛	1.43	20
和歌山	1.42	21
新潟	1.41	22
山形	1.40	23
栃木	1.40	23
石川	1.40	23
徳島	1.40	23
福井	1.40	23
岩手	1.39	28
群馬	1.39	28
富山	1.39	28
三重	1.39	28
茨城	1.38	32
岐阜	1.37	33
兵庫	1.36	34
山梨	1.34	35
高知	1.32	36
千葉	1.31	37
青森	1.30	38
大津	1.30	38
埼玉	1.29	40
神奈川	1.29	40
宮城	1.27	42
奈良	1.25	43
秋田	1.24	44
京都	1.22	45
北海道	1.21	46
東京	1.12	47
全国	1.39	

● 合計特殊出生率



平成22年の三重県の合計特殊出生率は、1.39（全国は1.39）となっています。
都道府県別では、沖縄県が最も高く、次いで島根県、宮崎県となっています。

● グラフデータ

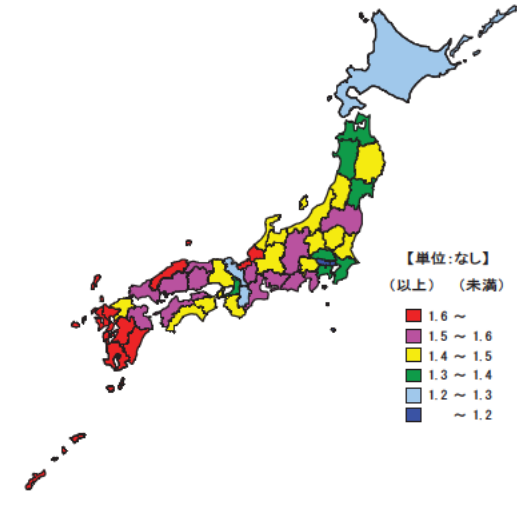
	沖縄	島根	三重	北海道	東京
合計特殊出生率	1.83	1.63	1.39	1.21	1.12

【資料出所】
厚生労働省「人口動態統計」
【備考】
合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
人口を維持するためには2.07以上でなければならないとされている。

14 合計特殊出生率

都道府県	平成22年	順位
沖縄	1.87	1
島根	1.68	2
宮崎	1.68	2
熊本	1.62	4
鹿児島	1.62	4
福岡	1.61	6
佐賀	1.61	6
長崎	1.61	6
香川	1.57	9
山梨	1.56	10
大分	1.56	10
広島	1.55	12
静岡	1.54	13
滋賀	1.54	13
鳥取	1.54	13
長野	1.53	16
福島	1.52	17
愛知	1.52	17
三重	1.51	19
岡山	1.50	20
愛媛	1.50	20
山形	1.48	22
岐阜	1.48	22
和歌山	1.47	24
岩手	1.46	25
群馬	1.46	25
山梨	1.46	25
茨城	1.44	28
栃木	1.44	28
石川	1.44	28
福井	1.44	28
新潟	1.43	32
富山	1.42	33
徳島	1.42	33
高知	1.42	33
兵庫	1.41	36
青森	1.38	37
千葉	1.34	38
大津	1.33	39
埼玉	1.32	40
神奈川	1.31	41
宮城	1.31	41
奈良	1.30	43
秋田	1.29	44
京都	1.28	45
北海道	1.26	46
東京	1.12	47
全国	1.39	

● 合計特殊出生率



平成22年の三重県の合計特殊出生率は、1.51（全国は1.39）となっています。
都道府県別では、沖縄県が最も高く、次いで島根県、宮崎県となっています。

● グラフデータ

	沖縄	島根	三重	北海道	東京
合計特殊出生率	1.87	1.68	1.51	1.26	1.12

【資料出所】
厚生労働省「人口動態統計」
【備考】
合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
人口を維持するためには2.07以上でなければならないとされている。